



使用部位



季節

春

夏

秋

冬

入手困難



流通量(少)



池坊

使用量	(多い) 全員が年に1度は使用する
使用時期(お稽古)	通年
本数	稽古で一人あたり、3~5本で使用する人が多い
葉、枝	80cm位

小原流

この流派でよく使う種類	ニューサイラン、赤ニューサイラン
使用量	(多い)
使用時期(お稽古)	通年
使用時期(試験)	通年
本数	お稽古では一人あたり、5本で使うことが多い
葉、枝	小ぶりの品種、大きいものどちらも使う
特徴	お稽古、研究会で、主材として使うことが多い 多くは5枚だが、初心者には3枚使用もある 品種は沢山あることはわかるが、品種名の意識はない。グリーンのもの赤いものという判別。

龍生流 *龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(中程度) 自:1/5クラス年1回 写真撮影 花展 古:1/5クラス年1回
使用時期(お稽古)	通年
使用時期(試験)	通年
本数	任意
葉、枝	70~80cm
特徴	自:テーマによる研究会(試験)に使われる。 古:モダンな生花として、ダリアまたはバラといける。

生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
有限会社社長作園	千葉県南房総市	03-3799-5526 (市場)FAJ切花部	
石井正夫	千葉県南房総市	03-3799-5526 (市場)FAJ切花部	
堂入農園 生稲 謹爾	千葉県南房総市	03-3799-5526 (市場)FAJ切花部	5~11月
カネリ 椎津康男	千葉県南房総市	03-3799-5526 (市場)FAJ切花部	